

よい会社をつくろう よい経営者になろう よい経営環境をつくろう

BAT POST

(一社) 広島県中小企業家同友会 福山支部報

 2025
 05
 MAY

2025年度 合同入社式&新入社員研修



Contents

- 新会員ご紹介 ————— P.01
- 合同入社式/新入社員研修 ————— P.02-03
- バリアフリー新入社員研修 ————— P.02-03
- (株)オーザック社員総会 ————— P.04
- 地区会だより ————— P.05-10
- 部会だより(青年部・女性部) ————— P.10-11
- 委員会だより(経営労働委員会 他) — P.11-12
- 全国行事案内 ————— P.13
- 支部理事会報告 ————— P.14
- 行事カレンダー ————— P.15

TOPICS.01

TOPICS.02

県スローガン

Human First!

～新時代へ挑戦～

福山支部スローガン

私たちが創ります 私たちの学び舎を
～いまこそ主体的に動こう～



(一社) 広島県中小企業家同友会 福山支部報
発行責任者 広報委員長 春名 孝一郎

〒720-0066 福山市三之丸町8-16 福山ニューキャッスルホテル B1F
TEL 084-923-0286 FAX 084-923-0284
URL <https://www.hiroshima.doyu.jp> e-mail fukuyama@hiroshima.doyu.jp

NEW
MEMBER

新会員ご紹介

4月
入会



住宅リフォーム・外構・内装仕上げ
ライフリンクス(株)
取締役
井上 命和 (A)

紹介者

(株)オーザック 岡崎隆氏
(株)オーザック 岡崎瑞穂氏

はじめまして。ライフリンクス(株)の井上です。弊社は、主に塗装工事がメインの会社です。塗装が6割、住宅リフォーム、イノベーションが4割くらいで行っています。ご相談あれば気兼ねなくお声をお掛けください。よろしくお願いいたします。

4月
入会



軽度発達遅滞対象の放課後デイサービス
(株)みのりの杜
代表取締役
岡本 みどり (B)

紹介者

社会保険労務士法人 藤井事務所
藤井美代子氏

神辺で発達障害の子ども達を支援する、放課後等デイサービスを立ち上げています。子ども達の社会的自立を目指して、職員一同日々奮闘中です。経営については素人ですが、しっかり学んでいきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

4月
入会



メンズ専門の美容サロン
FLEX
代表
天満 雄志 (B)

紹介者

(株)光陽 田中賢治氏
(有)アイム 吉山聡氏
(株)キャッスルコーポレーション
馬屋原聖史氏

はじめまして!福山市能島でメンズ美容サロンをやってる、“福山のビューティー番長”こと天満雄志です!「福山にイケてるメンズを増やしたい」なんて言ってますが、実はそれ、野望じゃなくて使命だと思ってます(笑)街を歩けば、美女に負けないイケメンたちがズラリ…そんな未来を妄想して、今日も美容魂を燃やしてます。さあそのアナタ!僕と一緒に、“ダンディ道”を歩んでみませんか?福山、そしてあなたの人生、もっと輝かせましょう!

4月
入会



管工業
(株)実政
代表取締役
実政 情二 (B)

紹介者

ディジー(株) 齋藤幸恵氏
ホリスティックブレイン学院(株)
藤原留衣氏
(有)アイム 吉山聡氏

尾道市を拠点に中国地方で建築配管プラント配管をしております。

4月
入会



空洞コンクリートブロック製の製造販売及び
エクステリア資材の販売
中国建材(株)
常務取締役
金只 晃太郎 (P)

紹介者

(株)藤原建材店 藤原亮太氏

中国建材の金只と申します。昭和46年から駅家町でコンクリートブロックの製造販売とエクステリア資材の仕入販売を行っています。これまで会社を続けてこれた全てのお客様への感謝の気持ちを持ち続け、これからも社会に必要とされる会社を目指して参ります。よろしくお願いいたします。

次回新会員オリエンテーション 2025年6月6日(金) 19時 ローズコム大会議室

「ようこそ、同友会へ!」会員一同、新会員の皆さまを心より歓迎申し上げます。「3つの目的~良い会社、良い経営者、良い経営環境」の実現に向け、共に切磋琢磨していきましょう。さて、ご入会を機に、少しでも早く同友会の活動に慣れると共に、同友会の目的・理念・歴史を正しくご理解いただくために、「新会員オリエンテーション」を開催いたします。ご入会いただいた方には、早いうちに必ず1度は受講いただくのが「新会員オリエンテーション」です。ご多用中とは存じますが、ご参加を賜りますよう、ご案内申し上げます。

2025 年度合同入社式 「切り拓け!君の未来を」

4月1日(火): 福山労働会館 みやび

新入社員参加者数: 22社32名

同じスタートラインに立った仲間たち。
共に学び合いながら成長過程を歩んで
いきます。

今年も合同入社式を開催することが出来ました。新入社員全員にまずは伝えたいことは、社会人としての大事な一歩を踏み出したことに心から「おめでとう」と伝えたいです。この一歩がこれから歩むあなた達の未来へ繋がっているのですから。

基調講演は「切り拓け!君の未来を!」のテーマで豊田支部長にお話をいただきました。真剣に耳を傾ける新入社員の姿を後方から見守る経営者にも緊張に色を感じます。ここにいる会社も業種も違うけれど大切な同期ですから、この瞬間に同じスタートラインに立った仲間たちと、励まし合いながら時にはぶつかり合いながら自分を磨いて成長をし

ていってほしいと思います。

経営者たちはそれを心より願い真剣に向かい合って、共に学び合いながら成長過程を歩んでいきます。

1人1人名前を呼び「はいっ!」という返事と慣れない挨拶に初々しさを感じる合同入社式でした。成長を感じるためには、それを実感するためには経営者がしっかりと教育に関わっていかねばなりません。翌日から始まる新入社員研修に向け、気持ちを切り替えて会場を後にする姿に「また明日」研修で会いましょう。 文責 福山ステンレス鑄工(株) 森川 弘基(B)



2025年度新入社員研修「Dream Come True」

4月2日(水)・3日(木): 尾道ふれあいの里

新入社員参加者数: 21社28名

たくさんのカリキュラムを経営者自らが
講師となり、社員たちに教えていきます。
今しか学べない大切なことを伝えます。

研修の朝、会場はまだ静かな雰囲気を保っています。まもなく研修が始まり会場に緊張と熱気が入り混じっていくのが分かります。新入社員と経営者が真剣に向かい合い、共に学ぶ2日間となります。たくさんのカリキュラムを経営者自らが講師となり、社員達に教えていきます。今しか学べない大切なことをしっかりと伝えていくのです。

まずは一緒に学ぶ仲間を知ることから始まります。お互いどんな価値観を持っているのか簡単な会話をする事で距離感がぐっと縮まります。お互いの緊張感を解きほぐしながらカリキュラムのスタートです。5人から6人でグループになります。カリキュラムの中にはグループの絆を強く深めるものがあります。今年はそこに「おもしろ予言」を加えて各グループでプレゼンをしました。

初日の夜には運動会をしました。さすが新入社員達の動きは機敏ですね。見ていて頼もしい限りです。順位をつけていくのですが、そこに経営者チームも参戦しております。種目に長縄跳びがありました。経営者チームは最下位でしたけど頑張りました。

2日目、報連相を学びます。こんな時あなたならどうしますか?と

いう場面を想定して一緒に学んでいきます。テーブルで各自の意見を交換しながら経営者より正解を伝えて共有します。自己成長に目を向けるカリキュラムがあります。今回は経営者自らの体験談でした。新入社員やサポート経営者にもよく伝わる内容で自分を振り返ることができました。マンダラチャートをつくっていきます。今回の研修で初の試みです。かなりの時間を下準備に使ってくれたことが分かる研修です。みんなを導きながらマンダラチャートのマスを埋めていきます。まだまだたくさんここに書きたいことがあります、スペースの事情でこの辺で。7月フォロー研修でまた会いましょう。



福山ステンレス鑄工(株)
森川 弘基(B)



朝の集い



名刺交換の様子



マネー研修



運動会



マンダラチャートの作成



修了証書授与

バリアフリー新入社員研修 1日コース

4月18日：同友会事務局



大きく成長した社員さんとの再会が 今から楽しみです！

4/18(金)に同友会事務局にて、バリアフリー委員会主催の「新入社員研修1日コース」が開催されました。2年ぶりの開催となる今年は入社1年目と2年目の社員がそれぞれ1名ずつ参加しました。

研修は大きく3つのカリキュラム「給料の使い方」「報連相」「先輩社員の発表」で構成され、参加企業やバリアフリー委員が講師を務めました。「給料の使い方」では社会人としてどう毎月の給料を使うか学びます。「自分が欲しい物はいくら?」「毎月どれくらい貯金する?」など自分のプランのほかに、税金や社会保険など社会の仕組みも学びました。

今年、先輩社員の発表のカリキュラムで、登場したのは、建内レンタル株のTさん。県立福山北特別支援学校を卒業し、会社の第一線で活躍中です。学校の大先輩でもある

Tさんが、工作中や趣味のマラソンの写真を紹介しながら発表する様子に、研修生だけではなく経営者も聞き入っていました。建設業の建内レンタル株の仕事は体調管理も大切な仕事の一つ。体調管理の質問には、「しんどい時はちゃんと自分から周りの社員さんに言う」と答え、「会社に行きたくないと思ったことは今まで一度もないです」というお話しに、スタッフは「すごい」と感心しきりでした。

上堂蘭バリアフリー委員長からは、「二人の研修生は周囲に大人がいて緊張していたと思うのに、一つ一つ確実にカリキュラムを進めていました。今後の社会人としての活躍が楽しみです」と感想がありました。

この新入社員研修1日コースは福山支部の研修内容を参考に愛知同友会でも開催され、充実した研修になっていると報告を受けています。福山支部でも新入社員研修に続き、秋に「若手・新入社員フォロー研修」を開催予定です。大きく成長した社員との再会が今から楽しみです。

事務局：本田

(株)オーザック

社員が主体的に経営を描く—社員総会を開催

■日時:4月1日(火) ■会場:韃鉄鋼福祉センター

人の力で、支えるを創造し、社会を調和させる。
パーパスを体現していくために—
社員が経営に関与する企業文化の醸成を目指す

つり橋や船舶、大型クレーンなどに使われるワイヤロープ
端末金具「ワイヤソケット」や、リギンスクリュー、吊り天秤な
どの吊り具を製造する株式会社オーザック。創業80年を迎
える同社は、社会インフラを支えるものづくり企業として、品
質と現場力を両立させた製品を提供し続けてきた。近年
は、社員の創造性を活かした職場づくりや、次世代を見据
えた経営にも力を入れており、経営方針を全社員で共有・
実践する場として「社員総会」を毎年開催している。

2025年度の発表会は4月1日に実施され、社員約40名
が参加した。単なる方針説明の場ではなく、社員一人ひと
りが会社の方向性を理解し、自らの業務にどう落とし込むか
を主体的に考える機会として位置づけられている。

パーパス(Purpose)は「人の力で支えるを創造し、社会
を調和させる」。パーパスとは、企業がなぜ存在するのかを
示す理念であり、長期的なビジョンの土台となるもの。この
考え方に基づき、「全体視点で行動する」「変化とチャレン
ジを楽しむ」「多様性を尊重する」「あたり前以上を提供す
る」という4つのコアバリューも提示された。

各部門はこれらの価値観を踏まえて、独自のテーマと具
体的な取り組みを発表。たとえば総務部では「人・情報・未
来をつなぐ」を掲げ、採用活動や教育機会の充実、経理業



務の現状把握と改善、創業80周年に向けた情報発信強
化などを進めていく方針が示された。

発表会の後半には「ワクワクセッション」と題したグルー
プディスカッションも実施。社員4名ほどのチームに分かれ、
「あたり前以上のアイデアを見つけよう」をテーマに、身の
回りで気づいた「あたり前以上」なものを語り合い、組織全
体の価値観の共有と相互理解を深めた。

経営と現場の距離を縮め、社員が主体的に経営に関与
する企業文化の醸成が、オーザックの次なる成長を支えて
いく。

取材・春名 孝一郎(広報委員会)

TOP MESSAGE



株オーザック 代表取締役社長
西山 基次 氏

当社では、毎年度は
じめに、経営指針発表
会をしていましたが、今
年度から社員総会とい
う形へ変えて、内容も見
直しました。トップダウ
ンの経営方針を発表す
るだけでなく、社員全
員で振り返り、次の一
年のこと、会社の未来
を考える場にしていけ
たらと考えたからです。

私からの経営方針の発表、部長による各部の理想
像と今年度の取り組み発表、創業80周年事業実
行委員会の取り組み予定発表、ワクワクセッション
(全員参加)を行いました。楽しい場にできるように、
部長も発表内容を工夫してくれましたし、ワクワク
セッションでは、コアバリューの一つである「あたり前
以上を提供する」につながる製品やサービスを見学
者も含めて、参加者全員で見つけることを通して、気
づきや理解を深めました。トップダウンだけではない
楽しめる場になったかなと思います。来年度も、社員
の活躍をみなで喜んだり、会社の未来と一緒に考
え、1年のスタートを楽しく始められる場にします。

A
地区会

令和7年度A地区総会

■日時:4月18日(金)
■会場:星街グリル
■参加者数:18名

報告者 茂平運送(有) 松枝 真二 氏

A地区4月例会は、令和7年度総会でした。令和6年度の総括として年間のスローガンをもとに地区活動を進めてきた振り返りが地区会長よりあり、その結果を踏まえ、会員の皆さんの協力をいただきながら令和7年度の活動をさらに良い活動としていこうという総会のまとめでした。

記念講演では、茂平運送(有) 松枝氏より『腹を括って人件費UP～私はこうして会社を変えた～』というテーマで運送業を取り巻く昨今の2024年問題や運送業に限らず中小企業が直面している人件費の高騰、物価の高騰への自社の対応についてご報告いただきました。松枝氏の報告の中で私が特に印象に残ったことが大きく2点ありました。

第1に自社が提供する商品、サービスの付加価値についてです。自社の商品、サービスは世の中に必要とされているか、自社が値決めをできる場所、立場で商いできているのかという点です。物価高騰や人件費高騰が脅威となる中でお客様への値上げ交渉、価格転嫁を協議していくなかで自社が提供する商品サービスの付加価値とは何かを明確しそれが本当に世の中に必要とされているのかを考えていく必要があると感じております。

第2に外部環境からの脅威についてです。日々移り変わる経営環境の中で、中小企業がさらされているリスクについてどれだけ考えられていて準備できているか。我々経営者が情弱であってはならない。常に様々なことを想定し考え準備しておくことの大切さを考えました。経営者としてどんな状況にも右往左往しなくてもすむように常にアンテナをはり、社外へ目を向け情報をとりこんでおく必要があると感じました。

令和7年度も引き続き良い地区活動、グループ活動ができるよう邁進してまいります。



ヨシケン
亀川 勲(A)

B
地区会

■日時:4月15日(火)
■会場:プラザホテル
■参加者数:48名

2025 年度 B 地区総会
～皆で創ろう最高 B 地区～

報告者 (株)NO LIMIT FACTORY 後藤 伸二 氏

4月15日(火)プラザホテルで2025年度B地区総会が開催されました。第1部では『自ら舵を取り、行くべき未来を切り拓こう!!』ともに関わり、皆で創ろう最高B地区!!』末広地区会長が掲げたスローガンを基に2024年度の総括と2025年度の計画発表をしました。1年間充実した内容だったと振り返る事ができ、そして2025年度も引き続き最高B地区を継続する為にも例会参加率50%を目標に円滑な議事進行で行われました。第2部では記念講演として、(株)NO LIMIT FACTORY 代表取締役 後藤 伸二 氏に体験発表をして頂きました。

タイトル:「過去をふりかえるな 今を楽しめ 未来を創造しろ」～挑戦し続ける経営——NO LIMIT FACTORYの歩みと未来～後藤伸二氏の講演「過去をふりかえるな 今を楽しめ 未来を創造しろ ～挑戦し続ける経営——NO LIMIT FACTORYの歩みと未来～」は、まさに今の私たちが置かれている環境に刺さる言葉の連続でした。特に印象に残ったのは、後藤氏が語った“起点”から“今”、そして“未来”への一貫したストーリーです。後藤氏が大手企業でのキャリアを経て、自分の手で描きたい未来があるとドローン事業への独立を決意したエピソードには、勇気づけられました。安定を捨てるには相当な覚悟が必要だったはずですが後藤

氏は“未知の世界への好奇心”と“自分への信頼”を原動力にされたとのこと。私自身も変化を恐れて足踏みしがちな性分なので、「やりたいことをやるためには、自ら環境をつくり挑み続ける」というメッセージが胸に刺されました。まさに楽しみながら成長するための具体策として非常に参考になりました。そして「これからの展望」。ここでは、中長期のビジョン設定と、それをチーム全体で共有・実行するための仕組みづくりの話が印象的で特に自社プロジェクトを通じて描いた“次世代プロダクト構想”のビジュアル共有は、聴講者としてもビジョンが鮮明にイメージでき、ワクワクしました。後藤氏の講演は「振り返りすぎず、今を楽しみ、未来を描く」ためのマインドセットと実践ノウハウがバランスよく融合しており、自分自身の仕事やチーム運営にすぐに取り入れたい学びばかりでした。私自身の仕事観にも強く投影できるもので、自らの成長や組織運営にも取り入れていきたいと感じました。後藤氏の言葉と姿勢は、心に火を灯し続けてくれる熱量に満ちていました。これから私も、自分なりの“未来の創造”に向けて、今日からまた挑戦を始めたいと思います。



(株)K鉄工業
近藤 亮二(B)



お互いを知って、自社と地区会を盛り上げよう！

■日時: 4月16日(水)

■会場: FOREVER CAFE & OYSTER BAR

■参加者数: 26名

報告者

参加者全員

桜は散ってしまい、朝夕は寒いとはいえ、日中は暖くなりようやく春らしい日々のある夜。地区総会も終わり、次年度に向け新たなスタートを進みだしたD地区4月例会として、FOREVER CAFE & OYSTER BARへ30名近くの会員が集結。

今回は新会員さんと会歴の浅い会員にスポットを当て、現状の経営課題やお悩みを聞こうと、その方達を中心にグループ分けをしました。話しやすい雰囲気を作ろうとして、先輩会員はまずは自分の事から話始めると、それを聞きながら聞く後輩会員。さらに調子に乗って話す先輩会員？

今回の目的は新しい方に経営課題の発見やお悩みを聞いて、解決するために同友会を活用しようじゃなかったんかい!!!とツッコミを入れそうになりましたが、その話を聞き「やっぱり経営者はいつも課題を抱え、その解決のために先輩は同友会にいらっしゃるんだ」と会歴の浅い方も納得され、今後の同友会活動に希望を持たれたみたいでした。当初の目的とは違えど、着地はなんとなく良かったんじゃない?と思ってしまったのは僕だけ?(笑)

時間が経つにつれアルコールも良い感じに回ってきて、名刺交換も含め当初の席は関係なく、皆さんが思う様に席を移動され、結

構話し込んでいる方も居られ、しっかりとコミュニケーションも取れているみたいなのも一つの成果では無かったのではないのでしょうか。あつという間の2時間でしたがそれぞれの方にとって有意義な時間であれば、例会担当の私たちは良かったのかなと思いました。例会終了後、熱冷めやらぬ方が多かったのか、いくつかのグループに分かれ夜の間に消えて行ったのは言うまでもありません。



O・I (株)
坂本 修二郎(D)



「笑顔を守る会社」 ～社員と共に成長する会社へ～

■日時: 4月15日(火)

■会場: ローズコム

■参加者数: 25名

報告者

(有)エコライフ 久良 知生 氏

久良氏による体験発表が行われました。久良氏は専門学校卒業後、アイスクリーム卸売業、安全靴・ユニフォーム関連企業、600人ほど勤めている営業会社でトップクラスの実績を残すなど、現在の事業とは異なる様々な業界での経歴をお持ちでした。

(有)エコライフは2002年5月に久良氏の父親が創業。グリストラップ油脂分解システム事業を主に、2013年に久良氏が代表就任。衛生管理業務、清掃サービス、業務用洗剤の販売など、幅広いサービスを提供していることが紹介されました。2011年6月に同友会入会、青年部入会。各グループ長になり人をまとめる力や、自分を素直に出していく人間力等いろいろ勉強になり、自社でもそれが活かされていると同友会でのエピソードを話されていました。

今後の行動として、社員さんが働きやすい環境を整備していく、挑戦と社員の成長の為に2年後東京進出など経営者として会社、社員の笑顔を守る行動に多くの学び・気づきがありました。グループ討論では、「働きやすい環境創りをしていますか?」というテーマで、有給制度の導入や、女性従業員への配慮として産

休、育休の取りやすい環境(仕事の穴埋めができるよう人材の確保)などの意見が出ました。業務内容や業務場所でも環境創りがちがってくるので、自社に合った環境創りを今一度見直されたグループ討論でした。

今回の例会を通して、「社員が頑張ってくれるからこそ今の会社が成り立っている」という久良氏からの熱い思いが伝わりました。社員と共に成長する会社、これはどの経営者も同じ思いがあるかと思いますが、働きやすい環境を第一に考え自社に落とし込んでいきたいと思います。

(株)ライカン
菅田 大地(E)



F 地区会

F 地区 4 月例会 総会

■日時:4月16日(水)
■会場:ふなまちベイホール
■参加者数:39名

報告者 F 地区役員

毎年4月に開催している総会を開催しました。開催するにあたり一人でも多くの方に参加していただくため、連絡が可能な方へは全員声掛けを行いました。総会は1年の総括、そして次の1年の方針を発信する大事な場と考えます。

地区会長として1年を振り返ると、最初に掲げたF地区年間テーマ① まずは発信し意思を伝える ② こちよいい負荷を楽しむ ③ 全員参加で周りを巻き込む。に対して出来ていないことが多すぎる。せっかく作ったF地区議案書もほとんど見返すこともなく、あっという間の1年でした。楽しめていない、周りを気にしすぎてやりたいことが出来ていない、そもそも方向性が伝わらず、盛り上がっていない。あと1年しかない、ではなく、まだ1年あると考えこれから盛り上げていきます。特にグループ長とのコミュニケーションを図り、どのような例会作りをしたいのか、会員増強について、どのように進めていくのか、方向性を明確にすることが重要です。周りを巻き込み、感謝を伝えながら。作成した議案書をもとに、迷った時は内容を見返しながらあと1年後悔の無いように、やるからには楽しんでやっていきます!



吉田 健一(F)
吉田 健一(F)



大植氏と今川氏の特別対談

G 地区会

事業継承から 10 年、次世代へのタスキを考える

■日時:4月16日(水)
■会場:市民参画センター
■参加者数:23名

報告者 松本ギフト(株) 松本 勝彦 氏

G地区4月例会は、「事業継承から10年、次世代へのタスキを考える」と題しまして、A地区より松本ギフト(株) 松本勝彦氏にお越しいただきお話をさせていただきました。

創業120年の歴史ある会社の4代目に就任して12年目、後継は同族経営ではなく会社を好きでいてくれる社員が同業の方に良い状態で繋げることを考え経営をされています。代表に就任してからは、自社の強みを活かした営業活動、人材雇用に取り組まれ現在では30代の社員が活躍されています。自分が捨てようとしていた機械が会社の本当の強みだと気づきその強みを生かした営業もされています。営業のチャンネル成長戦略では自社の商品の扇を例にわかりやすい説明をしていただきました。どの取組みもいつまでに期日を決めた目標設定を行い行動されています。

グループ討論では現状維持が精一

杯で将来を具体的に考えられないという意見が出ましたが、経営者が次の事を考えられなくなったら経営者として引退を考えるべきとの松本氏の言葉が重く心に刺まりました。

この例会を通して非常に松本氏の優しい人柄が感じられた例会となりました。



(株)金浦紙器工業所
小見山 直己(G)



報告者 松本勝彦氏



未来に続く会社づくり



緑の下力持ち！
司会進行 野野寛和



時差ボケ 吹っ飛ばし！
会長挨拶 山本将登



組織委員会報告
池田健一



ビシッと心に沁みる！
総括 佐藤和伸



企画運営 チーム森本！
リーダー 森本聡



企画委員会報告
小林弘樹

I
地区会

2024 年度の振り返り例会

■日時: 4月21日(月)
 ■会場: 西部市民センター
 ■参加者数: 10名

報告者

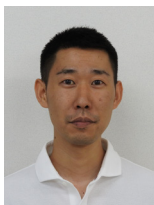
バンズグリル
 (株)明電
 (株)サンヨーエム

小川 尚範 氏
 大塚 真 氏
 植井 要 氏

2024年度の振り返りを参加者全員で行いました。また、欠席の方にもアンケートをお願いしまして今期の振り返りを行っていたき、来期の地区運営に活かすべくグループ討論を行いました。(画像はアンケートの一部です)

例会の冒頭には支部の議案書のp.45～p.47に記載の『地区会運営のありかた』、『地区例会のありかた』を全員で確認したわけですが、初めて議案書のこのページを読まれた方も非常に多く、改めて基本のキをおさえることの重要性を実感しているとともに、この時間を設けて良かったと思います。

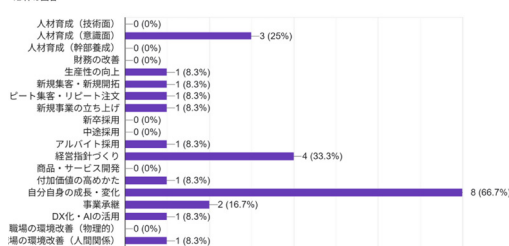
地区例会の機能として会員の『成果』に直結させることではなく、『気づき・発見』の場として機能させることが本来のあり方という部分ですが、僕も1年前に初めて知りながら、どうしても成果のほうに頭がいきがちです。



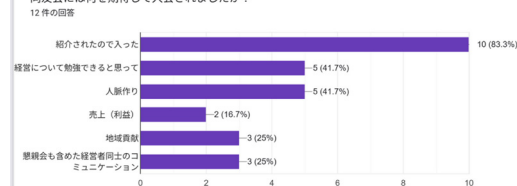
バンズグリル
 小川尚範 (I)

2025年度は会の基本に沿って、おもしろくて役に立つ地区会作りを目指したいと思います。

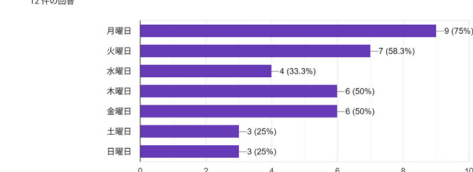
2024年度の同友会活動を通じて、自社の成果に繋がったこと (複数回答可)
 12件の回答



同友会には何を期待して入会されましたか？
 12件の回答



【地区例会への出席について】 参加しやすい曜日にチェックをお願いします (複数回答可)
 12件の回答

J
地区会

■日時: 4月23日(水)
 ■会場: 炭焼き炉端 だるま
 ■参加者数: 16名

参加者

J 地区会員全員

4月23日にJ地区総会を開催しました。参加者は16名でした。漆川地区会長のもと2年目を迎え、大きな体制変更はないものの、新たな取り組みとして支部例会月は「集い」を開催する運びとなりました。「集い」とは経営課題や悩みをテーマに皆で酒を酌み交わしながら討論するという内容です。参加者同士で懇親をはかり、情報交換等で経営に役立てば良いと感じております。

総会の内容としては、参加した会員みなさんの近況報告を行い、各会社の状況や同友会への取り組み方など、有意義な時間が過ごせたと思います。



(株)スキップス
 佐久間 淳(J)

今期も「来て良かった」と思われる例会作りに取り組みたいと思います。



K 地区会

K 地区 ぶれない経 K 営総会

■日時:4月16日(水)

■会場:ガクオン食堂

■参加者数:15名

報告者

K地区会員



(株)福山楽器センター
新庄 一貫(K)

この度は、K地区総会でした。2024年度の振り返りと2025年度の取組について、地区長と3名のグループ長からそれぞれに発表が行なわれました。私もグループ長の1人ですが、K地区はA～Cの3つのグループに分かれ年間3～4回地区例会の開催を担当しています。グループ長は2年の任期で変わりますが、刺激があった方がよいのではという意見もあり、1年で慣れたグループを解散し新たにメンバーを組みなおしてのスタートすることとなりました。それぞれ十数名のグループですが、グループ長でそれぞれに異なる色があり、またメンバーによってその違いがより濃くなるか中和されていくか、グループ長としては大変ではありますが、様々な変化があり面白いなとも思っております。そんな中、この度は想定外の出来事があり、自分が事態に対応しようとして頭の中がぐるぐるになったことが面白かったので、書かせていただきます。グルグルしたキーワードはこちらです「ただいいこと。意見。立ち位置。柔軟性。包括。学び。統制。ルール。人として。とはいえ。判断。調和。我慢。受け入れ。無関心。従順。間違い。。」など状況や環境またその時重視することによって、アウトプットする行動や言動は変わります。個人としてはアウトプットすることが、その時の解となるのですがーこのように思った自分を客観的にどういう状態だったのか考えました。我々は、色んな自分の中に経営者という自分を持って

いるわけですが、こうした言葉の中で「ただいいこと」とは何かを自問自答しながら解を求め、自分の「立ち位置」を定めようとしています。けれども、時には導き出したその時の解に対して、「柔軟性」や「包括」の精神が問われる場面もあります。他者との違いを学び、違和感に耳を傾け、時には自らの思い込みを「学び」に変えることも必要で、そうした環境を提供してくれているのが同友会だと感じました。「統制」や「ルール」は秩序を保つほんの一部の力であることを理解しつつも、「とはいえ」という言葉で「人として」どうあるべきかを内省させられます。現実はいつも綺麗に割り切れるものではなくて、そうと分かっているながら抵抗してしまうこともあります。また、自分がそうであると認識してしまうと、「調和」を選び「我慢」を重ね、「意見」1つ発するべきかと「判断」に迷い悩むこともあります。大分めんどうかい自分です。そして、「無関心」が楽だと感じる日も、「従順」でいることで波風を避けたい時もあります。でも、そのどれもが人間らしく時には「間違い」を含んでいるからこそ、私たちは成長していけるのだと思いました。

交差する感情や思考のなかで、それでもその時の解を出し続ける。その積み重ねが、「自分らしい経営者」という答えに近づいていくのだと思います。この度の例会では、恐らくそんな風に感じ考えた方が幾人も居たような表情が見えました。K地区はとても良い会だと改めて思いました。

P 地区会

何の為に…会社経営をしているのか…！？

■日時:4月17日(木)

■会場:ローズコム

■参加者数:26名

報告者

市川海運(有) 市川 錠治 氏



P地区の4月例会は市川海運(有)の市川錠治氏の体験報告でした。最初冒頭に私のスタンスは楽しいか楽しくないかでやるかやらないかを決めていると言い、同友会は面白くなくなって会から遠のいていたと言い、経営は楽しいか楽しくないかそんな単純な事ではないと思っている私は違和感を持ちました。市川さんの会社はタグボートでお客様から依頼された荷物を海上輸送しております。(詳しくはYouTubeで)22歳で入社した市川さんですが色々な困難がありました。27歳の時、造船不況が起こり、仕事が無くなります。その為、パチンコ店でアルバイトをしていたそうです。そこでパチンコ店の社員に自営で仕事をしていてアルバイトとは情けないですね。心無い言葉を言われながら乗り切り、33歳で社長になったそうです。それから攻める経営で船を増やす事を言ったら周りからはできるわけがないと言われましたがチャーター船契約という新しい契約を始めたり、事業発展計画書を作成、社員教育と経営に燃えていました。そして業績も上がりお客様の信頼も上がりました。でも社員さんは続かなかった。そんな時、答えを求めて同友会に入会したそうです。その答えはすぐには見つからなかったですが、自分の思いを押し付けているだけとか、自分が社員さんを成長させているとふんぞり返って、辞める奴が悪いと思ってい

たことなど自分の考えを変え方向転換したそうです。そして経営も数字を追わない、社員さんにも一人の人間として思うように楽しめとギターを船の上で弾いたり楽しむ事ばかりやっていたらあの船楽しそうだねとお客様からも言われ名指しで指名が入るようになったそうです。でも今度はコロナ&造船不況と又ピンチが襲います。そんな時奥さんからの一言、船を一隻減らし、今の状況にしがみつくのをやめて、違うジャンルの仕事、服のデザインを始めたそうです。自分も楽しいから。色々な困難を乗り越える中、変化しないといけない、でもそれは自分が楽しいか。楽しくないか、実にシンプルですが、自分が楽しくないと周りの空気も良くならない、良い波動は伝わらない、困難を乗り越える中、自分の自分軸をしっかり確立している。素晴らしいと思いました。経営とか人生は困難がつきものですが、仏頂面で仕事をするのではなく楽しく仕事をしようと自分を反省した例会でした。参加した方々もたくさんの刺激も貰ったみたいです。市川さんも皆さんからエネルギーを貰っているから今は同友会が楽しいそうです。勇気ある発表、市川さん、ありがとうございました。



(有)佐藤包装
佐藤 正章(P)

S 地区会

S 地区総会

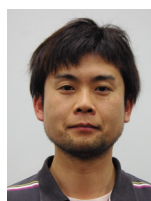
■日時:4月16日(水)
■会場:ジーベックホール
■参加者数:34名

報告者

府中硝子トーヨー住器(株) 江草 徳泰 氏
竹中工業(株) 竹中 誠 氏

昨年に引き続き、半数以上の参加者でした。第1部は、新会員さんのPR例会です。府中硝子トーヨー住器(株)江草氏、竹中工業(株)竹中氏に発表していただきました。江草氏は社長の右腕として、今後の会社の展望を一緒に考えておられ、同友会で勉強して、自社に取り入れていきたいということです。竹中氏は、数か月前に2代目として入社されて、この春で代表になられました。入社されて驚いたことや将来像など中身の濃い発表をしていただき、お二人とも新しいS地区の仲間として、これから一緒に活動していきたいと思います。

第2部では、地区会長、小組長の活動報告、そして今後の活動方針を発表していただきました。道下地区会長は、地区会長になって得ることばかりで、充実した1年、今年の重点方針 ①報告者の課題に重点を置いた例会づくり ②社会、市場の変化を想定し備える ③経営フォーラム参加目標27名という3点を挙げられました。各小組長も運営が手探り状態の中でも、1年ですばらしく成長され、今年にけるさらなる思いが、頼もしさも感じました。今年度もS地区は、より一層充実した年になると思いました。



(株)ヤスタ
安田 明雄(S)



青年部

福山支部青年部会第41回定時総会 卒業パーティー

■日時:4月9日(水)
■会場:アーククラブ迎賓館
■参加者数:53名

青年部
卒業生

山南電機工業 山南 康明 氏 (株)イシイ 小川 智也 氏
Paris Garden 和田 聡明 氏 (株)川瀬工具店 油藤 智子 氏
(株)アドバンス 井上 智弘 氏 (株)ニシカン 岸本 拓也 氏

皆さん、こんにちは。令和7年度部会長を務めます早間です。これから1年間、福山青年部会を皆さんと共に創ってまいります。

今年度のテーマは「原点復帰～価値観のシンカ～」。青年部の原点である「人格形成」の場としての価値を再確認し、新たな形で再構築していきたいと考えています。「シンカ」には深化・進化・真価という3つの意味を込めました。まず、違いを認め合い自分を深く理解する「深化」。次に、挑戦と学びを通じて経営者として成長する「進化」。そして、青年部活動で得た価値を経営や地域に活かす「真価」です。重点方針としては、本音で語り合える場づくり、気軽に関われる環境づくり、同友会全体の活性化、参加率100%を目指す居場所づくり、会員増強、10年ビジョンの実行などを掲げています。

青年部は与えられる場ではなく、関わることで価値が生まれる場です。私自身、全力で関わってまいりますので、皆さんもぜひ、自分らしい関わり方で力を貸してください。一緒に未来へ進化する1年を創っていきましょう。



早間金属(有)
早間 一隆(A)



女性部

令和7年度定時総会

- 日時: 4月25日(金)
- 会場: 旬菜美酒ちどり
- 参加者数: 19名

藤原部会長を中心とした新体制女性部の1年目が終了いたしました。同時に、前年度報告事項、本年度報告事案に対し、全員承認のもと、令和7年度の女性部が無事スタートいたしました。

女性部をより知りたく、オブザーバーとして総会に参加して下さった方が、5月より女性部に入会して下さいになりました。女性部に興味を持ち、実際に触れて、仲間になって下さることを、とても嬉しく思います。現在、女性部は、会員全員が、とても明るく前向きでキラキラ輝いている、もしくは、輝こうとしている、それを、会員同士がサポートし合っている素敵な部会に成長していると感じています。会食時の乾杯のご挨拶で、先輩会員の方から、「安心して見えています。」という言葉を頂きました。女性部の先輩方、地区会の皆さまが温かく見守り、時に助言を下さる環境があってそのことと、心より感謝しております。柔軟に変化していく女性部に、是非今後もご期待頂き、引き続き、ご指導頂きますよう、よろしくお願いいたします。

一色(株)
一色 真智子



経営労働 委員会

経営のキホンの”キ”シリーズ「経営基礎講座」 東部エリア第2クール第6講発表会編 「成果を確認し、他の指針書に学ぶ」

- 日時: 4月3日(木)
- 会場: 事務局・Zoom・サテライト
- 参加者数: 27名

報告者 基礎講座受講生

今回の経営基礎講座では受講生同士で経営指針の発表会を行いました。1年で2クールというタイトなスケジュールでしたが、今回もサテライト会場と事務局・Zoom等で分かれての経営指針の発表をおこない、事務局では2グループに分かれ発表してくださいました。

私のグループは、去年作成した指針書をブラッシュアップするために再度作り直しをした方、第2クールから参加して指針書を発表した方、後継者で会社に指針書はありますが自分で指針書を作成した方と3名が発表してください、講習を修了しました。

今回で基礎講座は終了しましたが、これからが、スタートになります。継続は力なりと言われる。毎年従業員の前で発表し続けて、内容をブラッシュアップし従業員を巻き込んで、さらに会社が発展して行けるように、また人に教えることにより、自身の理解度も上がると思います。今後新会員さんのサポーターとして、経営労働に関わっていただければ幸いです。



(株)コウゼン
杉原 航也(G)



環境ビジネスと市場創造

■日時: 4月14日(金)

■会場: 事務局・Zoom

■参加者数: 12名

報告者

(株)福山楽器センター 新庄 一貴 氏

環境経営委員会の勉強会「環境ビジネスと市場創造」というテーマで行いました。難しく壮大なテーマなので長年環境経営委員会に在籍されているK地区の新庄氏(副委員長)に担当していただきました。

内容は、環境ビジネスとは?という所から始まり「環境ビジネスは何も再エネやエコだけに限らず、もっと幅広い。各社の経営資源においても仲間とともに「ムリムダムラ」をなくす取り組みは環境ビジネスだ」という定義を学びました。仲間とともに、という所が新しい発想で、例えば福山市が取り組んでいる「グリーンな企業プラットフォーム」では経営資源である人材(社員さん)を交流させて、季節によって変わる需給バランスのムラを無くそうという取り組みが進んでいるそうです。

グループ討論では日々の業務を因数分解して、苦手業務を見える化し、グループ内で解決方法を探りました。業務の例としては、最近受注媒体の多様化(電話・FAX・メール・LINE・ショートメール・SNS等)によって集計が大変な事になっているという事などが挙げられ、グループ発表では、自社の得意なところや苦手なところは何もしなければ気付く事は難しく、委員会や勉強会に参加するなど行動することで見えてくるので行動することが大切、というまとめがありました。その後の懇親会でも事務局近くの焼肉屋さんで更に踏み込んで議論を深めながら夜が更けていきました。

難しいテーマに付き合っていただいた新庄さん、勉強会に参加頂いた皆さん、ありがとうございました。そして環境経営委員の皆さん、副委員長の皆さん、1年間大変お世話になりました。2025年度もどうぞよろしくお願いいたします。



㈱タカハシ
高橋 克直(I)



第9回環境経営・地球環境交流会in広島 第3分科会について ~ゴール14海の豊かさを守ろう~



約10年ぶりに開催される第9回環境経営・地球環境交流会は広島で行われます。環境経営委員会の「環境」とは地球環境の事を差し、環境経営とは「人間が住みやすい地球環境の保全をビジネスを通じて実現しよう」という趣旨の委員会です。

近年はSDGsに置き換えられることも多々ありますが、中同協が開催した当委員会の第1回全国交流会は2001年に開催されたので、実はSDGsよりも歴史が長いのです。

さてそんな環境経営委員会ですが、我々第3分科会は報告者を除けば全員福山支部の人で構成されています。

なぜこうなっているかと言いますと、県委員会で「報告者は新谷さん」と決まった場に私もいて、勇気を持って受けられた新谷さんに感銘を受けた次の瞬間、県委員長「新谷さんの会社から近いので座長は福山支部の高橋さんお願いします」と言われ、何が起こったかわからず一瞬気が動転しましたが「断ったら全国屈指の会員数を誇る福山支部の看板に泥を塗ることになる」と我に返り、新谷さんの勇気の後押しもあり、全国交流会の座長を受けさせていただきました。イエスカハイが喜んでしか選択肢がない環境は久しぶりで、しかも突然だったのでびっくりしましたが、案外、通常のビジネスに置き換えてもチャンスというのは思わぬ角度から突然やってきて、一瞬の判断が成否を左右するものなのかもしれませんね。

第3分科会の室長は、私の前任の支部委員長でもあり、県委員会の委員でもある(有)ハローホームの豊田さんに相談すると快く受けて下さり、支部委員会内で1名の第3分科会メンバーを募ったらスズキオート福山(株)の橋本さんから「我こそは」と立候補いただき、委員会メンバーに恵まれていることを改めて実感するとともに感謝の念に溢れ、楽しい思い出がたくさん作れる第3分科会にしなければならぬと強く思いました。

1回目のプレ発表は私の出身地の尾道で開催し、(株)クニヒロさん系列の飲食店で食事をしたあとは尾道の夜の街を散策し、2回目のプレ発表は私のホーム、松永で開催し、国際色豊かな松永の夜を楽しんで頂きました。初めての人にとっては、ちょっとした旅行感覚になったと思いますし、3回目以降も楽しんで頂けるよう務めてまいります。

さて第3分科会はSDGsで言うところの「ゴール14海の豊かさを守ろう」について体験報告を行います。報告は、日本一の出荷量を誇り、国内外に牡蠣を出荷する(株)クニヒロ(尾道支部)の新谷社長に報告いただきます。(株)クニヒロさんは牡蠣の加工業者であり、生産者ではありませんが広島県が抱える各種牡蠣問題に向き合い、生産者さんが安定的に水揚げできるよう取り組んでおられます。また牡蠣問題は広島県のみならず、全国規模まで広がっています。我々広島県民のソウルフードでもある牡蠣の最前線、知っておいたら色んな所でつながってくると思いますのでご興味ある方はもちろん、今は興味が無いという方もお時間に都合のつく方はぜひご参加をお願いします。



(株)タカハシ
高橋 克直(I)

分科会
03

SDGs GOAL 14 海の豊かさを守ろう
きれいな海から豊かな海へ
持続可能な水産加工業への挑戦

クニヒロ株式会社
代表取締役社長 新谷 真寿美

クニヒロ(株)は1957年に旧安芸津町(現東広島市)で生牡蠣の仲卸業者として創業し、現在は日本一の牡蠣の出荷量を誇る水産加工業者です。日本一になるまでの課題、販路を世界に広げるための課題、生産者さんから理解を得るための課題など、規模拡大に伴う課題を乗り越える度に進化を遂げ、昨今では海洋資源の持続的利用に配慮した活動や、地域から失われた伝統的な水産物の復活プロジェクトに取り組まれる等、自然の恵みを持続的に享受するために大切なことは何かを新谷社長から学びます。



報告者
(株)クニヒロ
新谷 真寿美
(尾道支部)



座長
(株)タカハシ
高橋 克直(I)



室長
ハローホーム
豊田 隆宏(K)



グループ長
スズキオート福山(株)
橋本 尚人(F)

【討議事項】

●「①2024年度福山支部収支報告 ②2025年度福山支部予算(案)」

【田中総務委員長】

《質疑応答》

Q)会員は年間72,000円の会費を支払っている。会員数677名で換算すると年間約4,800万円。支部活動費では一人当たり9,000円で計算されているが、月額にすると750円になる。残りの4,000万円は何に使われているのか。

田中総務委員長)

⇒会費は広島同友会本部で集金しています。そこから県予算に応じて、県の委員会や事務局の関係費、事務所の家賃などに分配されています。そのうちの一部が各支部で使われる支部活動費です。県全体の収支報告と予算は、県議案書と一緒に別冊でお送りしていますので、ご確認いただければと思います。もし、わからないことがあれば、私宛てにご連絡ください。

【討議事項】

●「支部理事宣言を振り返って」 【豊田支部長】

・1年前に支部理事宣言書を記入しました。本日は振り返りと残りの1年でやりたいことをグループ内での発表をお願いします。支部理事宣言書の再提出は求めません。2年間の目標の進捗や継続して取り組むこと、ブラッシュアップなどをそれぞれ考えていただきます。それでは、各グループで進行をお願いします。※今月はグループ内で意見交換のみ行い、発表はありません。

●まとめ

【豊田支部長】

・支部理事宣言書のシートには「2024年度の振り返り」の欄がありますので、各自でご記入ください。もし、振り返ってみて、2025年度版の目標が作りたい!と思った方は、次回の支部理事会までに事務局へご提出ください。積極的なステップアップは大歓迎です。以上、ありがとうございました。

■報告・連絡

●専門・委員会

①広報委員会

・BATPOSTが4月から16ページになりました。原稿の文字数を600字に変更します。また、1ページ目には新会員紹介を掲載します。新会員さんのフォローや情報発信につなげたいと思います。

・BATPOSTは広島同友会のホームページにアップし、会員外の方も見ることでできます。会員の皆さんに周知と共有をお願いします。

②求人社員教育委員会

・7月に新入社員フォロー研修を行います。これから実行委員会で内容を検討していきます。

・同じく7月には福山大学の「Bingo job lab」を開催します。これは会員経営者と学生の交流企画で、模擬面接やグループ討論などを行っています。詳細が決まりましたら、ご案内します。

・12/5(金)に県立福山工業高校のガイダンスを行います。過去2年は会員外の第三者機関が学校と企業の間に入って、準備運営を行っていましたが、今年は再度、同友会単独で行うことになりました。学外の会場手配の点から、企業は有料での参加になる予定です。参加規模は同校1年生220名、会員企業20社を考えています。求人社員教育委員以外の会員にお手伝いをお願いするかもしれません。ご協力よろしくお願いします。

③経営労働委員会

・2025年度の経営基礎講座は年2クールを変更し、年1回で行います。その分、受講生のフォローをしっかりと行います。経営指針は1回作ったら終わりではなく、繰り返し学んで深めていくことが非常に重要だと思います。各地区で「この人は経営指針書を作らないといけない!」と思う人には、ぜひ基礎講座に誘っていただけたらと思います。

・基礎講座は同時にサポーターも募集しています。すでに成文化済の方にも、ブラッシュアップの機会としてお声がけください。

④環境経営委員会

・皆さんは環境経営に興味をお持ちでしょうか。環境経営・地球環境全国交流会が広島で開催されます。第3分科会は、尾道支部のクニヒロ(株) 新谷社長が報告者です。この分科会では、私が座長を務めるほか、K地区の豊田さんが室長、グループ長の一人にF地区の橋本さんが務める予定です。もし分科会に悩まれたら、第3分科会をお選びください。

⑤地域内連携推進委員会

・7/12(土)の「ふくやま企業の夏祭り」について改めてご案内です。当日の

出展は38社、地区会は4地区、事前のスタンプラリーの参加企業は140社になりました。ご協力ありがとうございました。

・当日もスタンプラリーの特典対応など、スタッフが必要だと思われます。皆さんにもお願いさせていただくと思いますので、ご協力いただければ助かります。

●地区会・部会

①青年部

・県青年部は経営フォーラムの分科会に、P地区の梨木さんを推薦します。これから県総会フォーラム実行委員会で選考されるため、県青年部が選ばれるかどうかわかりませんが、この場でご報告させていただきます。

■県関係の報告

①県理事会の報告

・侃侃諤諤(かんかんがくがく)としていた次年度の県予算も4月県理事会で確認が取れ、総会の議案として提案します。皆さんの会費は支部活動費だけではなく、各事務所の家賃や事務局の人件費のほか、県委員会や支部の運営費に充てられています。

・県全体の予算は消耗品費の高騰など、かなり厳しい状況には変わりません。Zoomアカウントの見直しなどを検討するなど無駄を省いていくことも大切ですが、一般社団法人化としての収益事業も視野に入れてはどうか、という意見も出ています。

・新年度の事務局の担当が発表になりました。5月から入局2年目の保田事務局員が福山事務所に勤務になります。井谷福山事務所長が東広島事務所長となり、福山事務所と東広島事務所に勤務します。福山事務所長は本田事務局員が務めます。来月の支部理事会には、保田事務局員も参加します。よろしくお願いします。

②経営フォーラム2025の分科会について

・10/7(火)の経営フォーラムは「人を生かす経営の総合実践で、地域と共に変化に挑む〜誰もが輝く21世紀型企業づくり〜」がテーマです。

・福山支部も分科会に立候補しようと先月の支部理事会で立候補を募りました。正副支部長会議で検討の結果、B地区会長の末広さんを推薦することになりました。分科会のテーマは「変革と挑戦」です。4/28(月)に打ち合わせを行い、企画書を作成しました。この企画書をもとに、実行委員会でプレゼンします。分科会担当が決まりましたら、また福山支部で特別チームを立ち上げて動いていきます。以上、ご報告です。

【承認事項】

①入退会の承認

■入会希望者(7名)

・ライフリンクス(株) 取締役 井上命和(A)

事業概要/住宅のリフォーム、外構工事、内装仕上り工事など、幅広い建築業務を手がける

・(有)備後レポート社 代表取締役 二宮 恵(A) 事業概要/出版業

・(株)みのりの社 代表取締役 岡本みどり(B)

事業概要/軽度発達遅滞のお子さんを対象とする放課後デイサービスで、発達支援を行っている

・FLEX(フレックス) 代表 天満雄志(B) 事業概要/メンズ専門の美容サロン

・(株)実政(さねまさ) 代表取締役 実政情二(B)

事業概要 管工業

・藤木塗装 代表 藤木一堪(G) 事業概要/建物の外壁塗装工事、改修工事

・中国建材(株) 常務取締役 金只晃太郎(P)

事業概要/空洞コンクリートブロック製の製造販売エクステリア資材の販売

■退会希望者(7名)

・(株)中海商興 代表取締役 山口維啓(B)

・建翔(株) 代表取締役 花見堂優己(B)

・学校法人のぞみ学園 園長 堀江聖祈愛(D)

・カドリー(株) 取締役 木和田匡(F)

・ワークタイガー(株) 代表取締役 渡辺哲也(G)

・瀬戸保険事務所 代表 瀬戸敏之(I)

・MIKIKO 高田美樹子(I)

以上、承認されました。これにより福山支部の会員数は659名となりました。

(文責 事務局 本田)

6月行事案内

「中小企業憲章」閣議決定 15 周年記念行事

全体行事

ローカル・ゼブラ企業とは
～地域課題解決型企業が
持続可能な地域を支える～

日時：6月24日（火） 14時00分開会
会場：TKP ガーデンシティ広島 3F
ダイヤモンドホール
講師：中国経済産業局 総務企画部
企画調査課長 中野 伸二 氏
参加費：無料

日	曜	全体行事	委員会・部会	地区会、他
1	日			
2	月		青年部	
3	火		政策	
4	水		企画	
5	木	基礎講座	経営労働	
6	金	新会員 オリエンテーション	組織 女性部	
7	土			
8	日			
9	月			
10	火		求人社員教育	
11	水		バリアフリー	
12	木		地域内連携推進	
13	金		環境経営	
14	土			
15	日			
16	月	県理事会		I
17	火	正副		E
18	水			D,F,G,J,K,S
19	木			B,P
20	金			A
21	土			
22	日			
23	月	全地区合同役員会	総務	
24	火	憲章記念行事	広報	
25	水	支部理事会		
26	木	第9回環境経営・ 地球環境交流会 in 広島		
27	金	〃		
28	土			
29	日			
30	月			

A地区会

未定

日時：6月20日（金）19時00分開会
会場：未定 会費：無料
報告者：未定
決まり次第お知らせいたします。

B地区会

人と地域を生かす経営

日時：6月19日（木）19時00分開会
会場：結婚式場 NBC（沖縄）・Zoom 会費：無料
報告者：日鐵鋼業（株） 能登 伸一 氏
沖縄同友会中部支部との合同例会です。「人と地域
を生かす経営」をテーマに、福山と沖縄のつながり
を深め、共に成長する機会にします。

D地区会

AIが導く中小企業の脱・属人化

日時：6月18日（水）19時00分開会
会場：市民参画センター 会費：無料
報告者：ソーホーアワムラ 粟村 光範 氏
いろはクリエイティブデザイン（株） 松本 美樹 氏
AIの基本的な紹介・種類・メリット・活用事例を
勉強し、自社にどう活用するか学びます。

E地区会

脱職人への道
～理想のスガタへ～

日時：6月17日（火）19時00分開会
会場：ローズコム 会費：無料
報告者：（株）ライカン 菅田 大地 氏
電気工事事業を主とし、職人の道を歩んできたが、同
友会活動を通じて、考え方の変化が表れてきた菅田氏。
今、何を考え、どう行動しているか報告いただきます。

F地区会

銀行から見た理想の中小企業とは

日時：6月18日（水）19時00分開会
会場：ローズコム 会費：無料
講師：百十四銀行 福山支店長 中原 氏
銀行の役割や仕組みについて理解を深め、金融に
関する疑問を解決します。会社経営者が銀行と付き
合う意味をふまえた発表を行います。

G地区会

育児・介護休業法改正で変わる働き方の未来
～2025年改正のポイントと中小企業の実践事例～

日時：6月18日（水）19時00分開会
会場：市民参画センター 会費：無料
講師：小林弘樹社会保険労務士事務所 小林 弘樹 氏

I地区会

新年度の方針を受けての大会議

日時：6月16日（月）19時00分開会
会場：西部市民センター 会費：無料
報告者：各グループ長
新年度1年間の計画を、出席者全員で決めていき
たいと思います。

J地区会

心理的安全性が“信頼”を生む組織作り
～つぶさないで！金の卵を～

日時：6月18日（水）18時30分開会
会場：元町ホール 会費：無料
講師：（特非）どりいむスイッチ 中村 友紀 氏
心理的安全性を高めることにより、人材の能力を
引き出せる組織をめざします。

K地区会

変化と継続 第1講

日時：6月18日（水）19時00分開会
会場：事務局 会費：無料
報告者：（有）ポテンシャル・サービス 松本 晃 氏
昨年会で報告し、頂いたアドバイスを参考に、
就業規則や社内規定を変更した松本氏。その際感じ
たこと、変えてみた結果を報告いただきます。

P地区会

だから私は動き続ける

日時：6月19日（木）19時00分開会
会場：ローズコム 会費：無料
報告者：ペアコム（株） 梨木 彩加 氏
報告にあたり、自身・経営者として必要なもの、様々な
新たな壁にぶち当たる。しかしその壁は「動き続けるから」
こそ現れる。だから私は動き続ける。梨木氏の体験報告です。
「府中市中小企業・小規模企業振興基本条例」
って誰のもの？

S地区会

日時：6月18日（水）18時00分開会
会場：ジーベックホール 会費：無料
講師：広島同友会 専務理事 源田 敏彦 氏
地域が直面する課題を見据え、それらを各企業の
今後の方針にどう取り入れていくべきかを考える機
会にします。

総務

前期・全地区合同役員会
日時：6月23日（月）19時00分開会
会場：ローズコム 会費：無料
問題提起：田中総務委員長

※18：15から総務委員会を開催します。

組織

日時：6月6日（金）18時00分開会
会場：ローズコム 会費：無料
議題：仲間づくりの進捗確認
新会員オリエンテーションの準備

企画

日時：6月4日（水）19時00分開会
会場：事務局・Zoom 会費：無料
議題：支部総会の振り返り
7月支部例会の企画
今後の支部例会の企画

広報

日時：6月24日（火）19時00分開会
会場：事務局・Zoom 会費：無料
議題：支部報6月号について
支部報7～8月号の企画編集
今後の支部報について

経営労働

全県共通経営指針基礎講座 第1講
「経営理念 part2」
日時：6月5日（木）19時00分開会
会場：事務局・Zoom・サテライト
会費：無料（テキスト代実費）

求人社員教育

日時：6月10日（火）19時00分開会
会場：事務局・Zoom 会費：無料
議題：今後の求人活動、社員教育活動の
計画 他

政策

日時：6月3日（火）19時00分開会
会場：事務局 会費：無料
議題：勉強会の予定

バリアフリー

日時：6月11日（水）18時00分開会
会場：事務局・Zoom 会費：無料
議題：特別支援学校バスツアーの準備
今後の活動計画

環境経営

日時：6月13日（金）19時00分開会
会場：事務局・Zoom 会費：無料
議題：勉強会の準備

地域内連携推進

日時：6月12日（木）18時30分開会
会場：事務局 会費：無料
議題：ふくやま企業の夏祭りの準備

青年部

俺の生きざま
～原点回帰～

日時：6月2日（月）19時00分開会
会場：ローズコム 会費：無料
報告者：初代青年部会長 内田 氏
青年部40周年の節目に、初代会長の内田氏
にどのような思いで青年部を立ち上げ、メンバー
を集めていったかご報告いただきます。

女性部

つながりのカタチ
～同友会と私の日々～

日時：6月6日（金）19時00分開会
会場：ローズコム 会費：無料
報告者：（株）せとうち 三上 彩香 氏
三上氏の報告から、同友会が学び・つながり・成
長の場であることを知っていただき、より多くの方
にその魅力を感じていただくことを目的とします。

有志の勉強会

ダイヤモンドクラブ
～各社の今後の課題解決に向けての取り組み③～
日時：6月17日（火）19時00分開会
会場：大下木型製作所 会費：無料
報告者：参加者全員
各社の課題解決に向けての取り組みを報告し合
います。